

# 岸和田市観光客誘致に関する調査研究

#観光産業活性化  
#学生によるフィールドワーク



岸和田市企画案発表会

## DATA

- 主な連携先・メンバー  
岸和田市
- 活動地域  
大阪府岸和田市
- 活動期間  
2025年4月1日～2026年3月31日
- 活動資金  
岸和田市受託研究

## 目的

観光資源をいかした魅力的な観光コンテンツを創出し、学生の現地学習と語学力向上を通して岸和田市の観光客誘致に寄与すること。

## 連携に至る経緯

関西大学と大阪府岸和田市が、地域および大学の活性化を目的とした連携協力協定を2023年2月8日に締結したことを受け、受託研究として観光産業の活性化に取り組むことになった。

## 活動内容

岸和田市の観光振興を目的として、学生が主体となりPR動画制作とSNS運用を行い、若年層および外国人観光客への情報発信力を強化している。今年度は「岸和田バズり隊」というコンセプトを掲げ、「人」「自然」「文化」を軸に、だんじり以外の多様な魅力を可視化する取り組みを展開した。PR動画では、外国人観光客が実際に来訪したくなる構成を目指し、英語・韓国語・中国語の多言語字幕や英語ナレーションを導入し、国籍を問わず理解しやすい映像表現を工夫して

いる。SNSではInstagramとTikTokを運営し、若者のトレンドを捉えた投稿を行い、2024年度に制作した岸和田観光Webサイトへの誘導と同市の認知度向上を図っている。これらの取り組みを通じて、市職員・事業者・地域住民との連携のもと、学生の語学運用能力や実践的な企画力の向上を促すとともに、岸和田市の観光資源を多層的に発信する重層的なPR体制の構築を進めている。



万博開大 Daysでの発表

企画案発表会



PR動画の英語ナレーションを録音する様子



動画班が本撮影をしている様子

## 活動の成果

- ▶▶一年を通して魅力的な観光地としての岸和田市の認知度向上（国内外）
- ▶▶岸和田市における観光客数の増加（日本人・インバウンド）

## 今後の課題・目標・展開の可能性

- ▶▶観光資源をいかした持続的なデジタル発信の強化
- ▶▶多文化共生に資する地域連携の推進
- ▶▶学生の語学力をいかした地域貢献の高度化

## 連携先からの一言

当初は、岸和田市のことをあまりご存じではなかった学生の皆様が、1年弱の間で、何度も岸和田市に足を運び、岸和田市ならではの情報を知り、それを発信していただけたことは市として大変意味があると感じました。

（岸和田市総合政策部企画課 向井 香織氏）

外国語学部 教授 井上 典子 Inoue Noriko



地域連携事業を通して、学生には、国際社会で通用する高い英語力・コミュニケーション力だけでなく、社会人と同じ土俵に立って仕事を進める力を養ってほしいと願っている。

